

第 1 4 回例会報告 (10月10日)

【 出席 報 告 】

- ・ 会員数 59名 ・ 出席数 41名 ・ 欠席数 18名
 ・ 当日出席率 75.51% ・ 前々回修正出席率 95.83%
 < 欠席会員 > 天野、原田、檜垣(圭)、平尾、金森、宮本、村上(敬)、佐々木、白石(天)、十河、竹田、八木
 [免除会員] 原、松本、中川、瀬野、曾我部、山之内
 < 9 / 26欠席補填 > (9/17今治南)黒田、(9/24今治南)越智(務)、(9/26新橋)八木、(9/30今治北)檜垣(俊)、笠間、川上、(10/1今治南)天野、(10/7今治北)濱田、檜垣(巧)、伊藤、菅、小池、黒川、光藤

会長報告・渡邊道信会員が米山功労者になられた。記念のメダルを伝達します。

- ・ 11月16日(土)新居浜RC創立50周年記念式典が行われる。
- ・ 故宮崎研一PGのご遺族より資料提供の申し出があり頂いた。
- ・ 今日(10月)に結婚記念日を迎えられる奥様方にご出席頂き大変感謝している。

幹事報告・ホームページを開設した。アドレスは <http://www.imabari-rc.jp/>
<http://www2.dokidoki.ne.jp/imrotary/cb/i-mode.cgi>でi-modeでも掲示板を見ることが出来る。ホームページをお持ちの方はリンクをはりたいたいのでご連絡下さい。

・ 回覧物 ; 「友」インターネット速報、ハイライトよねやま、あすなる通信、他
 雑誌委員会報告「ロータリーの友 10月号」の紹介・今月の注目記事を紹介する。横組P26座談会「日本の実業界とロータリー」。44年前の記事だが内容的には今日でも通じるものがある。高い見識が伺える。P4「日本人の心とことば」、特にP7「それは、悔しいけれども、現代の、われわれ日本人の心の貧しさです。」P10「友愛の広場」も注目。

米山委員会報告・9月16日(月)に米山協議会が行われた。今奨学生は全国で1,000名、四国に20名いる。月額15万円支給。人を社会に寄付するという精神。高綉紡氏が愛媛大学のドクターコースに合格した。

外部卓話 「平成の遍路ブーム」 滝口伸一氏

私は3年半前まで愛媛新聞社におり今治RCに在籍していました。退職後女房と八十八ヶ所参りをした。今は遍路新聞を作っている。現在遍路ブームと言われ、年間15~20万人のお遍路さんがいる。四国88ヶ寺は空海の建てた35ヶ寺がもとになっている。四国遍路の元祖は右衛門三郎と言われている。江戸時代まで遍路は修行の場だった。「四国遍路道指南」などの本が書かれ庶民に伝わった。ブームになる前の遍路は決して明るくなかった。白装束は、行き倒れになってもそのまま葬ることができるためだ。昭和の末からブームになったのには2つの理由があると言われている。日本が豊かになった。物質的に豊かになり、マイカー、バスなどの交通手段が発達した。貧しくなった。バブル期に金が優先する風潮が生まれ、心にひずみが生じ癒しが求められるようになった。遍路で癒されるのには、四国の風土、人情も密接に関わっている。自然が豊かで人情も温かい「御接待」は癒しの大きな背景だ。引きこもりになった中学生の子供が1人で八十八ヶ所参りをしたところ、非常にたくましくなって帰ってきた。四国の人々が心から接待してくれたことで人に対する信頼感が生まれた。離婚の危機にあった7組の夫婦が遍路をしたところ、6組がもう一度やり直すことになった。遍路の道中で本当の自分の姿をさらけ出し、今まで見えてなかった相手の姿も見えてきたのだろう。遍路は「自分と向き合う旅」と言われている。



< ゲスト > 滝口伸一氏

10月に結婚記念日を迎えられる奥様

高木久美子様、久米美華子様、檜垣ますみ様、越智弥生様、佐伯正子様
 門田さよ子様、小池雅子様、黒田富美子様、松木志保美様、光藤清子様

< 来訪ロータリアン > 今治北RC ; 檜垣為雄氏

次回例会 (10月17日)

[今治RC創立記念例会]

< 夫人誕生日 > 吉田 健三氏 (10/20)

[献立 ; 笹]